

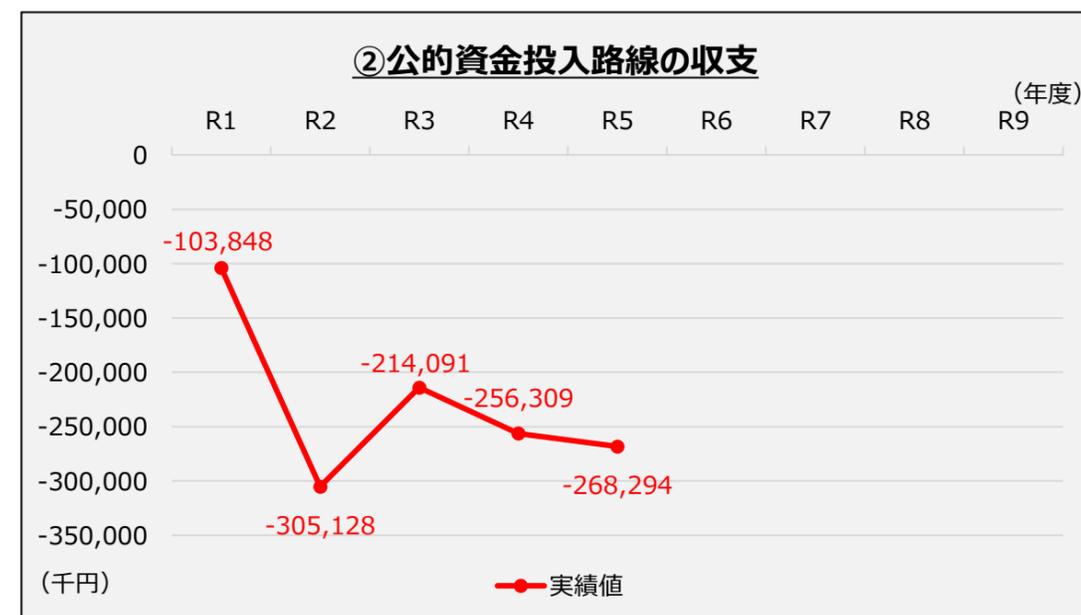
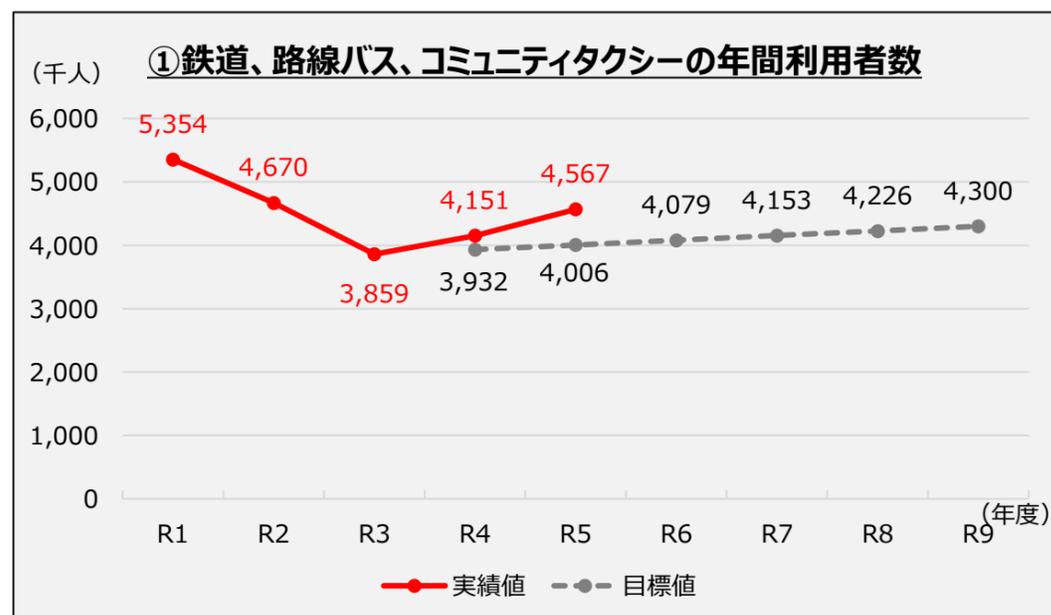
## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

基本方針Ⅰ   誰もが手軽にいつでも利用できる地域公共交通	
基本目標	目標1   都市の骨格を形成する幹線交通のサービスレベルの維持・向上 目標2   地域の多様な輸送資源等の活用による誰もが利用できる移動手段の確保

評価指標	①鉄道、路線バス、コミュニティタクシーの年間利用者数（人）
評価の定義	交通機関ごとの年間利用者数の合計 鉄道：（1日あたり乗降者数÷2）×365日 路線バス：各路線における年間輸送人員の合計 コミュニティタクシー：年間利用者数
現状値	3,859千人（令和3年度）
目標値	4,300千人以上（令和9年度）
目標値の考え方	令和3年度の年間利用者数の1.1倍の水準以上となることを目指す。
対象	鉄道：水島臨海鉄道、井原鉄道 路線バス：両備バス、下電バス、井笠バス コミュニティタクシー：全運行地区
達成状況（千人）	
	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9
鉄道	1,466 1,638 1,772
路線バス	2,372 2,493 2,775
コミュニティタクシー	21 20 20
計：実績値	3,859 4,151 4,567
目標値	- 3,932 4,006 4,079 4,153 4,226 4,300
実績値－目標値	- 219

基本方針Ⅰ   誰もが手軽にいつでも利用できる地域公共交通	
基本目標	目標1   都市の骨格を形成する幹線交通のサービスレベルの維持・向上 目標2   地域の多様な輸送資源等の活用による誰もが利用できる移動手段の確保

評価指標	②公的資金投入路線の収支（円）
評価の定義	路線バス、コミュニティタクシーの収支の合計（収支に公的資金投入額は含まない） 収支＝（経常収益）－（経常費用）
現状値	-214,091千円（令和3年度）
目標値	現状値（令和3年度）より改善
目標値の考え方	令和3年度の収支より改善することを目指す。
対象	バス路線維持費補助金と、コミュニティタクシー運行費補助金を投入している路線の収支
達成状況（千円）	
	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9
路線バス	-181,063 -222,623 -235,757
コミュニティタクシー	-33,028 -33,686 -32,537
計：実績値	-214,091 -256,309 -268,294
目標値	- -214,091 -256,309
実績値－目標値	- -42,217 -11,985

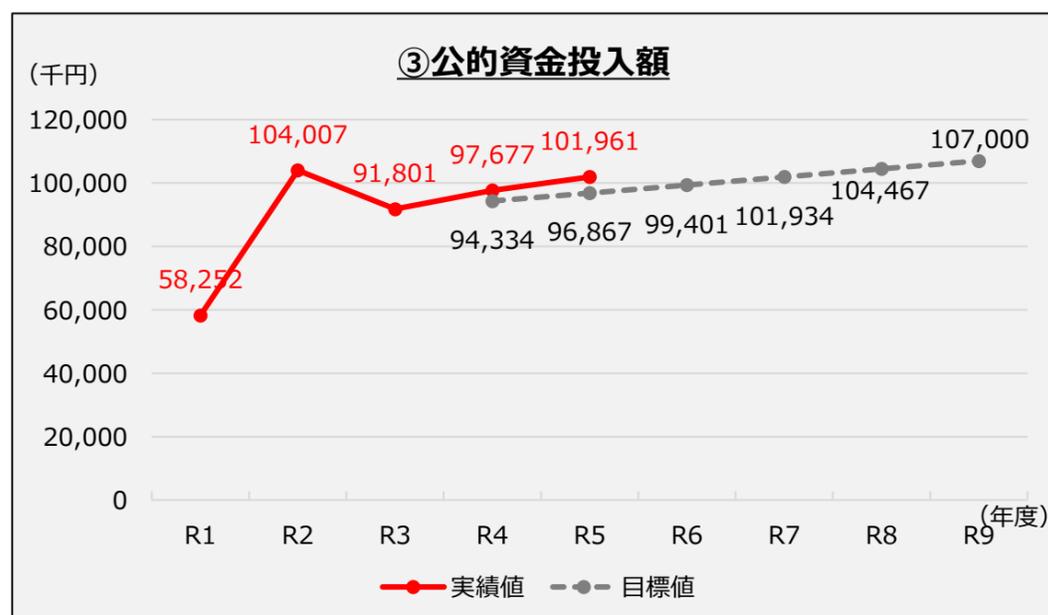


## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

### 基本方針Ⅰ | 誰もが手軽にいつでも利用できる地域公共交通

基本目標	目標1   都市の骨格を形成する幹線交通のサービスレベルの維持・向上 目標2   地域の多様な輸送資源等の活用による誰もが利用できる移動手段の確保
------	--

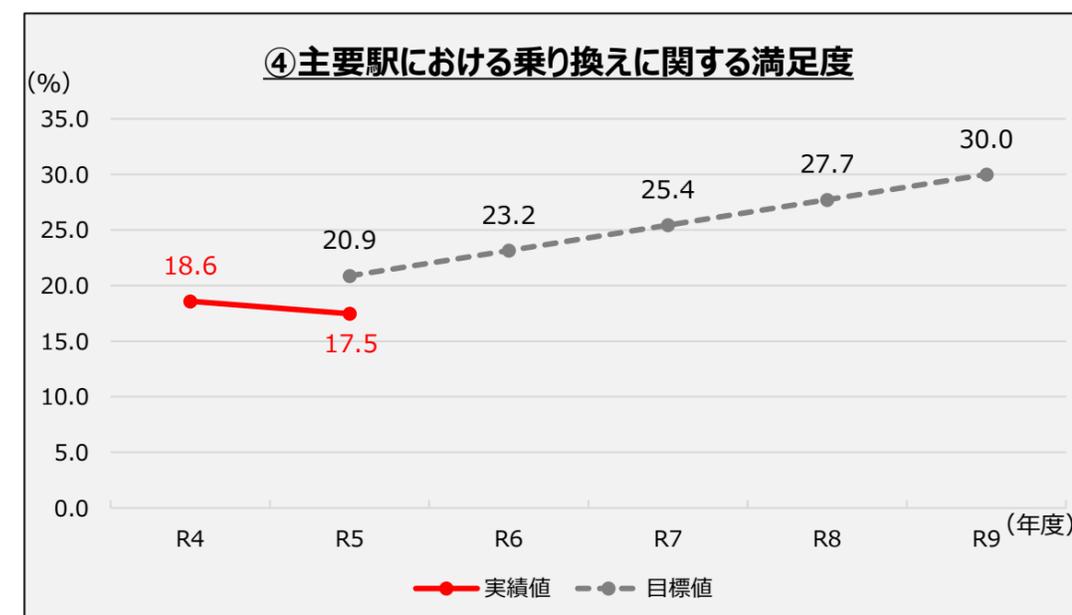
評価指標	③公的資金投入額（円）							
評価の定義	路線バス、コミュニティタクシーの運行に対する本市の財政負担額							
現状値	91,801千円（令和3年度）							
目標値	107,000千円（令和9年度）							
目標値の考え方	バス路線維持費補助金、コミュニティタクシー運行費補助金それぞれの最大値の合計額を目安として、公的資金を投入し、路線バスのサービスレベルの維持・向上及びコミュニティタクシー制度の普及促進を図る。							
対象	バス路線維持費補助金と、コミュニティタクシー運行費補助金							
達成状況（千円）	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
路線バス	62,364	68,542	73,593					
コミュニティタクシー	29,437	29,135	28,368					
計：実績値	91,801	97,677	101,961					
目標値	-	94,334	96,867	99,401	101,934	104,467	107,000	
実績値－目標値	-	3,343						



### 基本方針Ⅱ | 地域をつなぎ円滑な移動を支える地域公共交通

基本目標	目標3   主要駅等における交通結節機能の強化
------	-------------------------

評価指標	④主要駅における乗り換えに関する満足度（％）							
評価の定義	市民モニターアンケートにおいて、主要駅で他の公共交通に乗り換える際の移動距離・経路・待合環境等に対する満足度について、「満足」「どちらかというと満足」と回答した人の割合の合計							
現状値	18.6％（令和4年度）							
目標値	30.0％（令和9年度）							
目標値の考え方	現状値の概ね1.5倍の水準を目指す。							
達成状況（人）	R4	R5	R6	R7	R8	R9		
満足	28	19						
どちらかというと満足	88	90						
計	116	109						
回答者総数	624	624						
割合（％）：	実績値	18.6	17.5					
	目標値	-	20.9	23.2	25.4	27.7	30.0	
	実績値－目標値	-	-3.4					

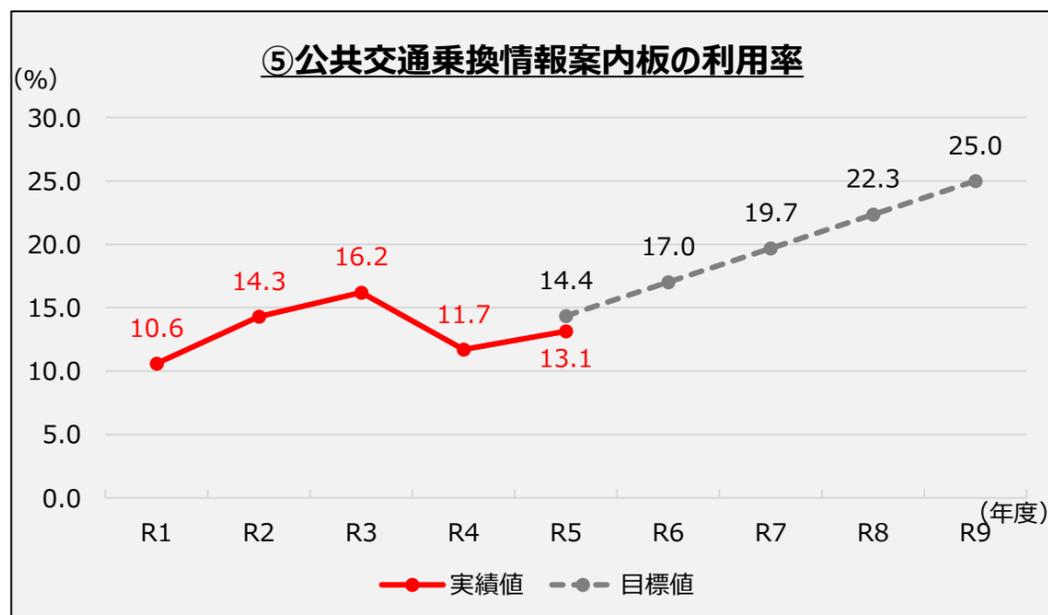


・令和4年より調査を実施

## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

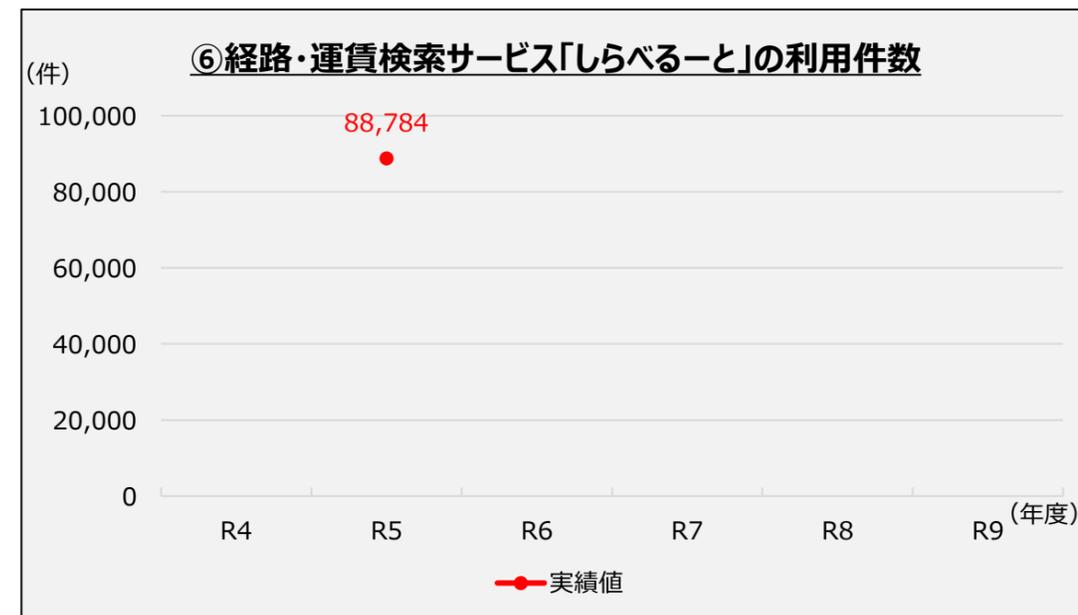
基本方針Ⅱ   地域をつなぎ円滑な移動を支える地域公共交通	
基本目標	目標4   最新のデジタル技術等を活用した円滑な乗り継ぎ環境の実現

評価指標	⑤公共交通乗換情報案内板の利用率（％）						
評価の定義	市民モニターアンケートにおいて、公共交通乗換情報案内板について、「よく利用している」「利用したことがある」と回答した人の割合の合計						
現状値	11.7%（令和4年度）						
目標値	25.0%（令和9年度）						
目標値の考え方	現状値の概ね2倍の水準を目指す。						
達成状況（人）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
よく利用している	13	13					
利用したことがある	60	69					
計	73	82					
回答者総数	624	624					
割合（％）：	実績値	11.7	13.1				
	目標値	-	14.4	17.0	19.7	22.3	25.0
	実績値－目標値	-	-1.2				



基本方針Ⅱ   地域をつなぎ円滑な移動を支える地域公共交通	
基本目標	目標4   最新のデジタル技術等を活用した円滑な乗り継ぎ環境の実現

評価指標	⑥経路・運賃検索サービス「しらべると」の利用件数（件）						
評価の定義	両備ホールディングスが提供する経路・運賃検索サービス「しらべると」の利用件数						
現状値	なし（サービス導入前のため）※令和4年度						
目標値	前年度以上（令和5年度を除く）						
目標値の考え方	前年度の利用件数以上を目指す。（初年度である令和5年度を除く）						
達成状況（件）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
利用件数：	実績値	-	88,784				
	目標値	-	-				
	実績値－目標値	-	-				



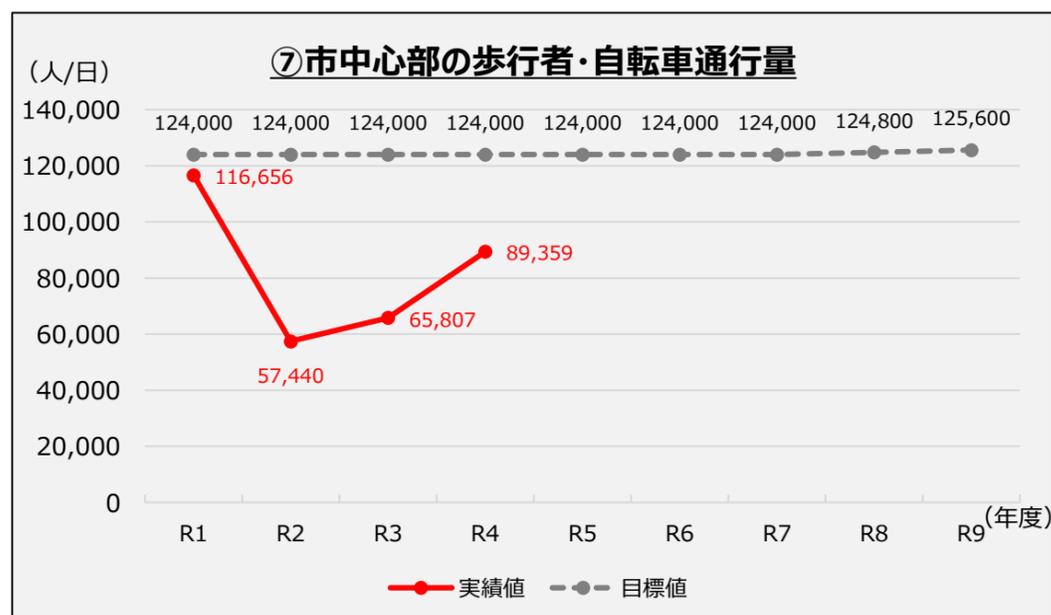
・令和4年12月より運用を開始

## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

基本方針Ⅱ   地域をつなぎ円滑な移動を支える地域公共交通	
基本目標	目標5   市民等の活発な交流による「まち」の賑わい創出

評価指標	⑦市中心部の歩行者・自転車通行量（人）							
評価の定義	倉敷市中心市街地活性化基本計画の目標値を算出する調査地点において計測される歩行者及び自転車の通行量（中心市街地エリア内27箇所における休日1日の10～18時までの歩行者・自転車通行量）							
現状値	116,656人／日（令和元年度：コロナ前）							
目標値	125,600人／日（令和9年度）							
目標値の考え方	倉敷市第七次総合計画に定める指標・目標値であり、総合計画におけるR7中間目標値124,000人、R12最終目標値128,000人の達成に向け、本計画の目標年次であるR9時点において達成すべき数値として設定							
達成状況（人／日）	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
歩行者及び自転車の通行量：実績値	116,656	57,440	65,807	89,359	—	—	—	
目標値	124,000	124,000	124,000	124,000	124,000	124,000	124,000	
実績値－目標値	-7,344	-66,560	-58,193	-34,641				

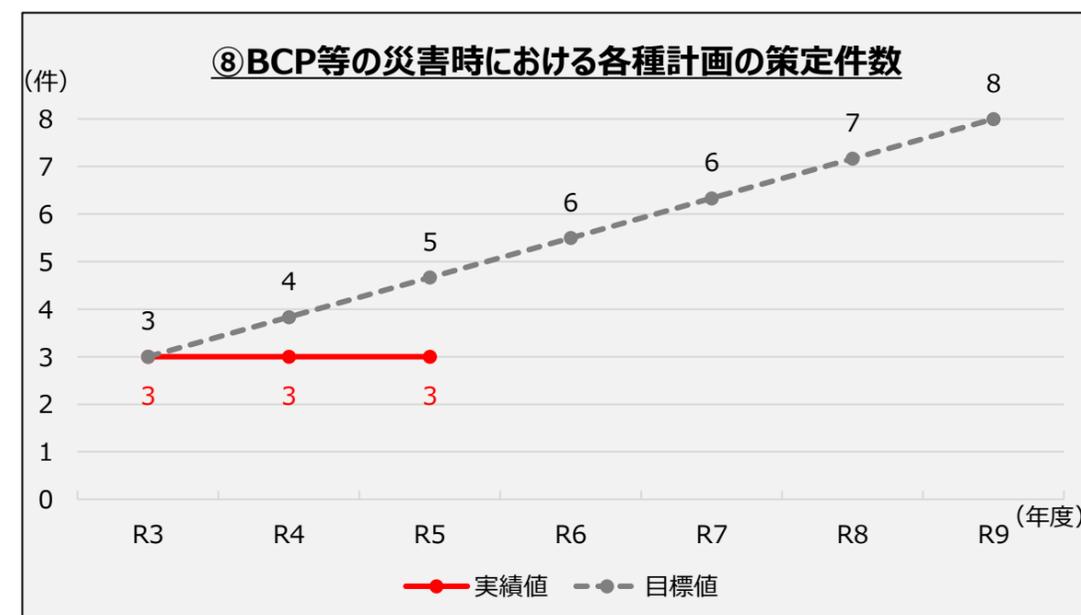
達成状況（人／日）	R8	R9					
歩行者及び自転車の通行量：実績値	—	—					
目標値	124,800	125,600					
実績値－目標値							



・令和4年度以降、隔年での調査を実施

基本方針Ⅱ   地域をつなぎ円滑な移動を支える地域公共交通	
基本目標	目標6   災害発生時等における安定したサービスの提供

評価指標	⑧BCP等の災害時における各種計画の策定件数（件）							
評価の定義	非常時・災害時における業務の早期復旧（運休期間の最小化）に向けたBCP（事業継続計画）の策定件数							
現状値	3件（令和3年度）							
目標値	8件（令和9年度）							
目標値の考え方	全ての鉄道事業者、バス事業者がBCPを作成することを目指す。							
達成状況（件）	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
BCP策定件数：実績値	3	3	3					
目標値	3	4	5	6	6	7	8	
実績値－目標値	—	-1	-2					



・令和3年度より調査を実施

## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

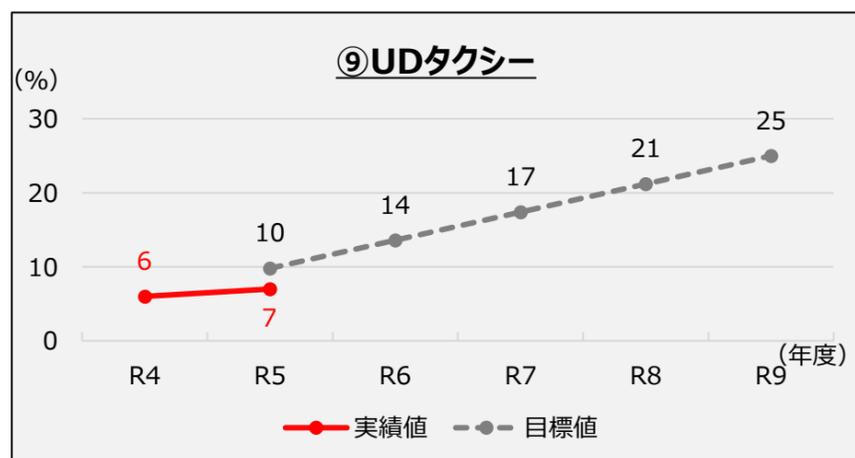
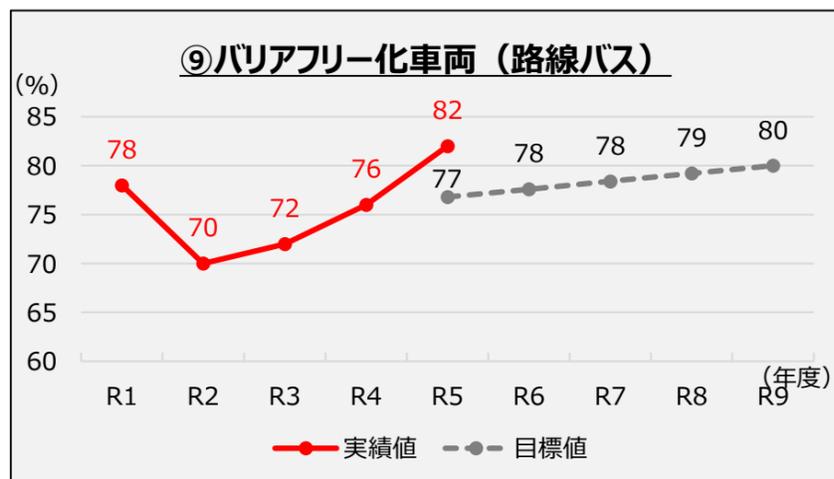
基本方針Ⅳ   市民に愛される快適で便利な地域公共交通	
基本目標	目標7   誰もが公共交通を快適に利用できる環境の整備

評価指標	⑨バリアフリー化車両・UDタクシーの割合（％）						
評価の定義	路線バス、タクシー事業者が所有する全車両のうち、バリアフリー化車両またはUDタクシーが占める割合						
現状値	路線バス：76%、タクシー車両：6%（令和4年度）						
目標値	路線バス：80%、タクシー車両：25%（令和9年度）						
目標値の考え方	バリアフリー法に基づく国の目標値をもとに、ノンステップバス、ワンステップバスによる路線バス車両のバリアフリー化率80%、UDタクシーによるタクシー車両のバリアフリー化率25%の達成に向け、本計画の目標年次であるR9時点において達成すべき数値として設定						
達成状況（％）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
バリアフリー化車両(路線バス)：実績値	76	82					
目標値	-	77	78	78	79	80	
実績値-目標値	-	5					

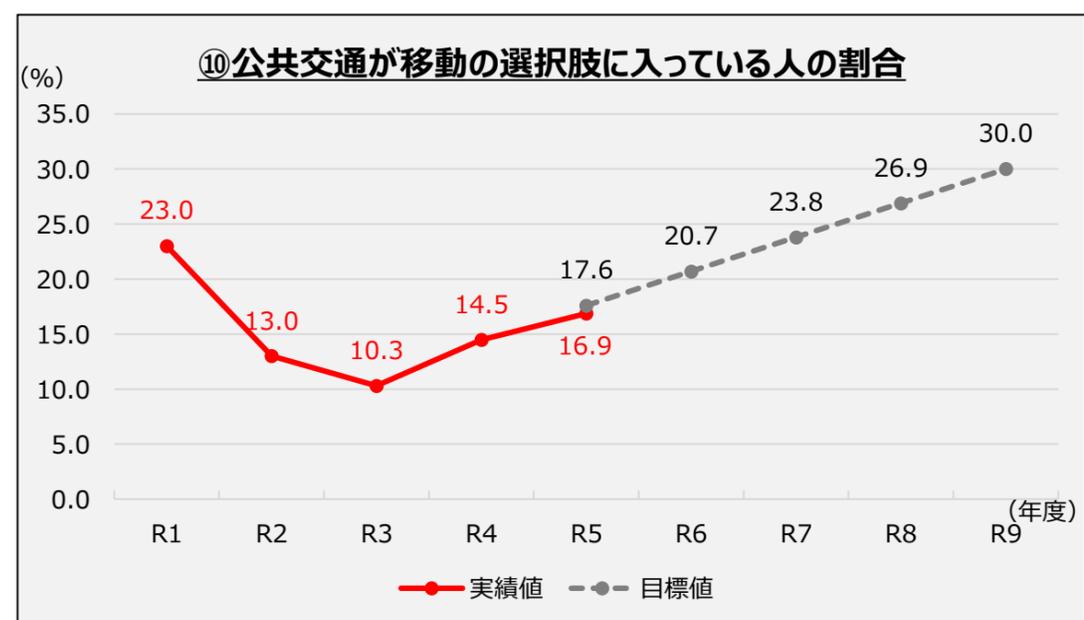
達成状況（％）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
UDタクシーの割合：実績値	6	7					
目標値	-	10	14	17	21	25	
実績値-目標値	-	-3					

基本方針Ⅳ   市民に愛される快適で便利な地域公共交通	
基本目標	目標7   誰もが公共交通を快適に利用できる環境の整備

評価指標	⑩公共交通が移動の選択肢に入っている人の割合（％）						
評価の定義	市民モニターアンケートにおいて、過去3か月間の主な外出手段（3つまで選択可）について、「市内の鉄道」「路線バス」「コミュニティタクシー」「介護・福祉タクシー・福祉有償運送の車両」を選択した人の合計を全選択肢の選択者数の合計で除して得た数値						
現状値	14.5%（令和4年度）						
目標値	30.0%（令和9年度）						
目標値の考え方	現状値の概ね2倍の水準を目指す。						
達成状況（人）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
市内の鉄道	155	181					
路線バス	38	47					
コミュニティタクシー	1	0					
介護・福祉タクシー・福祉有償運送	0	0					
計	194	228					
回答者総数	1,339	1,352					
割合（％）：	実績値	14.5	16.9				
目標値	-	17.6	20.7	23.8	26.9	30.0	
実績値-目標値	-	-0.7					



・UDタクシーについては、令和4年度より調査を実施

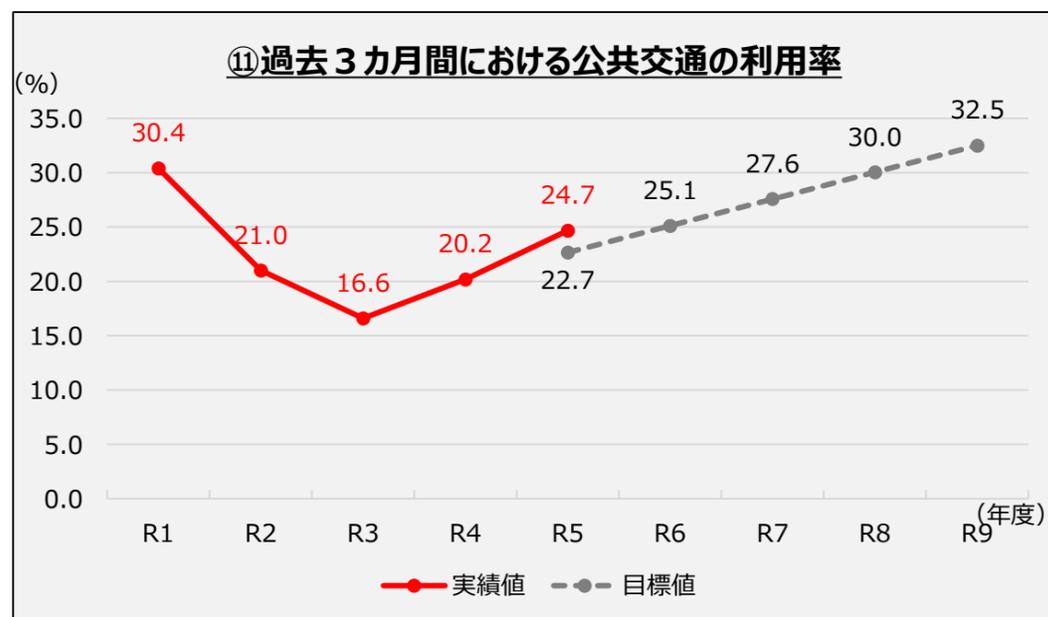


## 計画の達成状況（令和5年度末時点）

### 基本方針Ⅳ | 市民に愛される快適で便利な地域公共交通

基本目標	目標8   公共交通を守り、育てていくための情報発信
------	----------------------------

評価指標	⑪過去3カ月間における公共交通の利用率（％）						
評価の定義	市民モニターアンケートにおいて、過去3か月間の公共交通利用の頻度について、「ほぼ毎日」「週に4～5日」「週に2～3日」「1か月に数回」と回答した人の割合を足し合わせた数値						
現状値	20.2％（令和4年度）						
目標値	32.5％（令和9年度）						
目標値の考え方	平成30年度の水準まで回復・維持することを目指す。						
達成状況（人）	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
ほぼ毎日	12	11					
週に4～5回	28	24					
週に2～3回	11	12					
1か月に数回	75	107					
計	126	154					
回答者総数	624	624					
割合（％）： 実績値	20.2	24.7					
目標値	—	22.7	25.1	27.6	30.0	32.5	
実績値－目標値	—	2.0					



### 基本方針Ⅳ | 市民に愛される快適で便利な地域公共交通

基本目標	目標8   公共交通を守り、育てていくための情報発信
------	----------------------------

評価指標	⑫「スマート通勤おかやま」参加団体数（団体）						
評価の定義	市内の「スマート通勤おかやま」の参加企業数						
現状値	6団体（令和3年度）						
目標値	12団体（令和9年度）						
目標値の考え方	近年で最も参加事業者数の多かった平成29年の水準まで回復することを目指す。						
達成状況（団体）	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
参加団体数： 実績値	0	0	0				
目標値	—	7	8	9	10	11	12
実績値－目標値	—	-7	-8				

